



市民がつくる環境都市こまき

こまき環境広報

編集：こまき環境市民会議

こどもとおとなの環境会議開催

平成 26 年2月22日(土)午後1時30分から、小牧市役所東庁舎大会議室に於いて、こまき環境市民会議主催による「こどもとおとなの環境会議」が開催されました。

区長さんはじめ地域の方約 100 名に参加頂きました。



発表の様子

昨年度に引き続き、各校の学校版環境 ISOの取り組みを児童生徒に発表してもらい、あわせて環境問題について考えました。今年度は、小牧、村中、小牧原、一色、本庄小学校、小牧、味岡、岩崎中学校に発表していただきました。発表内容は下記の通りです。

村中小学校

- ・ごみ拾いと分別をクラスごとに行い、資源ごみは点検後業者に持ち込んだ。
- ・ピカピカ運動で隅々まで清掃することで、ごみを出さない事に取り組んだ。
- ・エコキャップ回収(15,179 個)に力を入れることでエコキャップへの関心を深めた。

小牧小学校

- ・小牧エコキッズ活動を環境省に登録し省エネの推進意識及び高揚に努めた。
- ・地球温暖化対策地域協議会を立上げ資源回収、てんぷら油回収、エコバッグ作り。
- ・総合学習でエコライフ講座の開催を行うと共に地域ボランティアの方と一緒に取り組んだ。
- ・また児童会主催で「牧っ子フェスタ」の開催などで地域と連携して情報発信を行った。

小牧原小学校

- ・「みんなできれいな学校を」テーマにみんな笑顔で原っ子フェスティバルを開催した。
- ・お店を出し(キャップすくい等)楽しくエコ活動を行った。
- ・また情報を伝える手段としてスクールネット放送を活用し文字で伝える事より言葉で伝えることの大切さを学んだ。

一色小学校

- ・美化委員会などを作りごみの分別の呼びかけ、道具を大切使う。
- ・地球を守る運動で登校時に資源回収、地域の方からボランティアを募集し協力して資源回収に力を入れた。
- ・学校で行っている事を地域の方は知らないことが多いので協力して下さいと積極的に呼びかけを行った。

本庄小学校

- ・三つの取り組み1.ごみの分別 2.給食を残さない 3.「リサイクルを行う」をテーマに行った。
- ・牛乳パックとアルミ缶及びエコキャップの回収をポスターで呼びかけ毎月 0 の日に行った。集めたものが何に変わるか知りたいと調べた結果、牛乳パックはトイレトペーパーに、アルミ缶はアルミ再生に、エコキャップ(664,000 個)は発展途上国のワクチンになることがわかりました。このことを下級生に伝えて今後のリサイクル活動につなげてほしい。



発表の様子

小牧中学校

- ・節水節電、ペーパーの再利用、アルミ缶の回収、エコキャップ回収の4つの項目に取り組みポスターで呼びかけた。
- ・それぞれの活動がしやすいように3つの委員会を作った。壁面緑化、清掃活動、紙の再利用
- ・ごみの分別でリサイクル、エコキャップ回収で社会貢献、アルミ缶回収の収益で地域の施設に寄付などを行った。

味噌中学校

- ・エコ強化週間と名付けてアンケートを行った結果、エコ意識が低いことがわかったのでみんなのエコ意識の向上に努めた。
- ・給食の食べ残しを減らす取り組みやエコキャップ回収を積極的に行った。
- ・クリーンアップ活動として通学路のごみ拾いを感謝の気持ちを込めて地域の方と協力して行うことで掃除の大切さを実感した。

岩崎中学校

- ・毎日の清掃活動に取り組み校内美化に努めた。
- ・校内緑化を行うことで地球にやさしい学校になるように努めた。

発表が終わり、**質疑応答**も活発に行われ、特に区長さんからは子どもたちの取り組みに地域と一体となって活動をしたいとの話もありました。ごみの分別・アルミ缶回収・ペットボトルのキャップ集めが多くみられましたが、出たごみを集めるのではなく、ごみを出さない努力をしていくようにしたいとの意見が出されました。

また発表校以外の小・中学校16校に、学校版環境ISO取り組み紹介のパネルを展示してもらいました。参加された方は、パネルを熱心にご覧になっていました。

最後に「**エコクイズに挑戦しよう**」で盛り上がり、

子どもたちはエコや省資源に対する意識を高めたようです。クイズは4問行い、それぞれの学校ごとに相談して回答して頂きましたが先生でも間違いがあったりして、会場は、楽しんで勉強しました。



問題抜粋

- 1.小牧市は平成17年11月に環境都市宣言をしました。なぜ環境都市宣言をしたのでしょうか？
A 環境のよいまちになったから
B 環境のよいまちにしたいから
C よそのまちも環境都市宣言をしているから
- 2.市民意識調査(こまき市民環境会議)によれば気づいたおうちまわりの道ごみは誰が拾っていると思いますか？
A ほとんどの市民が拾っている
B 2人に一人が拾っている
C ほとんどの市民が拾っていない



環境問題は地域全体の問題です。学校だけでなく、いかに家庭や地域へ波及させるか、また、地域と一体となっていくことも大切です。

今後も、こまき環境市民会議では、皆さんと一緒に小牧市の環境を良くするために様々な事業を展開していきますので、ご理解とご協力をお願いします。

最後に環境市民会議副会長の総評で会議を終わりました。

クイズ解答 1.→B 2.→B